

深圳東海建設グループの案内

会社概要：

深圳東海建設グループ有限公司は2010年に設立され、登録資本金は1億8380万元です。建築装飾の設計および施工を主とし、消防施設の設計・施工、建築カーテンウォールの設計・施工、建築機電設備、防水・防腐・断熱、電子およびスマート化、都市公共工程、都市および道路の照明、労務施工、鋼構造の製作・設置を一体化した専門化グループ企業であり、資格の種類も揃っており、カバー範囲も広いです。会社設立以来、数多くの榮譽を受けており、中国建築装飾業界トップ100企業、中国建築カーテンウォール業界トップ100企業、中国建築装飾設計業界トップ50企業、深圳市500強企業、国家ハイテク企業、深圳市ハイテク企業、長年にわたって「契約を守り信用を重んじる企業」を受賞、中国建築工事装飾賞、中国建築装飾設計賞、広東省優秀建築装飾工事賞、深圳市金鵬賞などの榮譽があります。

パートナー：

深圳東海建設グループは、多数の有名な中央企業や著名な不動産会社と長期的な戦略的協力関係を築いており、以下を含みます：中国建設、中国鉄建、中国電建、中冶建工、中国交通建設、中国水務グループ、中国南方電網、深圳地下鉄、世茂グループ、中糧不動産、遠洋不動産、招商不動産、中国平安、アリババ、華潤置地、天健グループ、中天グループ、佳兆業、卓越グループ、万達グループ、万科、皇庭不動産、保利不動産、龍湖不動産、太古不動産、ファーウェイ、華僑城、ウォルマート、清華同方、創維、瑞陽製薬、卓正医療、広東医科大学、深圳大学、弘法寺など。国内で数千件の高品質な建築装飾、星級ホテル、学校、病院などのデザインおよび装飾工事を次々に受注し、象徴的な優良プロジェクトは全国各地に広がっています。

広東省で施工されたプロジェクトには以下があります：

深圳市地下鉄文化体育公園、深圳市人材研修院智匯サービスセンター、天健ビジネスビル、衡芳科技ビル、清華大学深圳国際大学院経営学院、左岸科技パーク、ファーウェイグローバル財務本部、深圳国際会展中心、広州アジア大会都市、順豊前海本部ビル、美的グループ、深圳北理モスクワ大学、横琴口岸および総合交通ハブ、順豊前海本部、盛合天宸家園、東莞厚街逸宸自動車ビル、中海観園、華創雲軒、クマーク、深圳万仏禅寺、広東医科大学雲浮キャンパス、広東金融学院清遠キャンパス、深圳市第24高級中学、モス（中国）投資有限公司深圳オフィス、カールツァイス広州RMSラボ、広州卓正優社病院プロジェクトなど。

省外プロジェクト：

四川両弾城博物館、三亜崖州湾科技城、遠景エネルギー上海本社ビル、赤峰新城フーロン

熱力ビル、河南省黄河迎賓館、湖北イエンヤンティエンワンジャオ華美達ホテル、河南洛邑古城、臨沂ジャーホア智慧物流園、重慶金隅大成時代都匯ホテル、重慶軌道交通環線一期、成都新都区第二人民病院、湖南古漢中医薬有限公司中医薬デジタル展示館、海南グローバル100、中国電建南昌本社、上海ラオフォーヤ百貨、上海ヴィア周浦、浙江大学高端裝備研究院、蘇州リンウェイ新エネルギーテクノロジー有限公司新設動力電池研究開発センター、安徽宿馬園区三級総合病院、新疆カシュ大学、大理～麗江鉄道改造工事、新設雲桂鉄道昆明ハブ駅接続後工事などのプロジェクト。

浙江大学高端裝備研究院



上海ラオフォーヤ百貨

